



シリーズ

武雄の治水

vol.26

～水と共に生きるまちへ～

今回のテーマは

市街地の浸水

昨年7月の短時間集中豪雨により、武雄町中町地区周辺で浸水被害が発生しました。今回は、現在行っている対策工事について紹介します。

どうして浸水被害が発生したの？

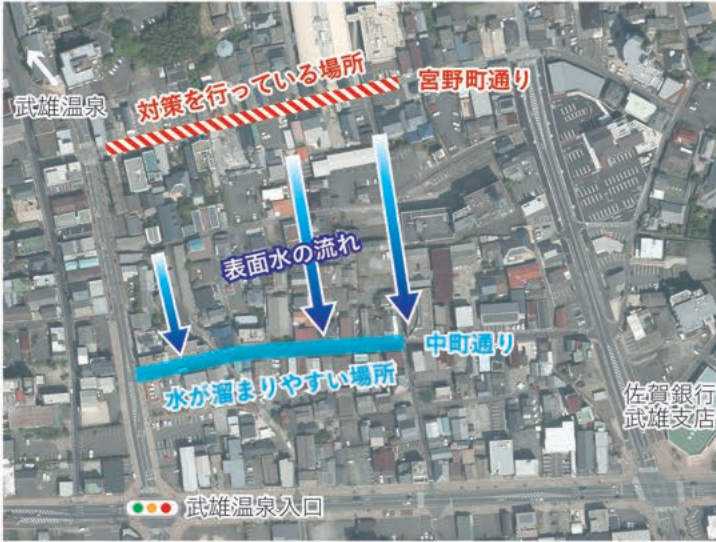
市街地は、アスファルトなどで舗装された地面が多く雨水が浸透しにくいので、地面を流れる水の量も多くなります。昨年7月の浸水被害は、短時間に非常に激しく降った雨が、水路や道路側溝に入りきる前に、地盤の低い中町地区周辺へ一気に流れこみ、一時的な浸水が発生したものと思われます。

昨年7月 中町通りの浸水状況▶



今回行っている浸水対策

中町通りより地盤の高い場所で降った雨が、道路側溝にうまく流れ込んでいませんでした。そこで、降った雨がすばやく側溝に流れ込むよう工夫を施すことで、地盤の高い場所ですできるだけ雨水を水路に流し、中町地区への水の流れを軽減させます。



① 横断側溝を設置

現況

坂道の上流側から一気に流れてくる水が、側溝に流入できていない。

改善

側溝を新設して雨水を素早く集める。



② 集水ますを設置

現況

側溝への流入口が土砂等で目詰まりしている。

改善

ますを新設して雨水を側溝に入りやすくする。



③ 側溝内を清掃

現況

側溝内に土砂が溜まっている。

改善

清掃を行い排水をスムーズに。

NEWS

高橋排水機場の増強完成式が行われました

4月20日（土）、高橋排水機場の増強工事完成の記念式典が行われました。今までの50 m³/秒の排水能力から約61 m³/秒に増強され、九州最大の排水機場となりました。これにより、高橋地区の内水被害の軽減が期待されます。



水防災の最前線～備えよう！みずから守る佐賀んまち～ 令和6年度嘉瀬川・六角川・松浦川総合水防演習

水防技術の習得や防災機関の連携を図るため、消防団による水防工法訓練や消防、警察、自衛隊による水難救助訓練などを行います。本格的な梅雨入りを前に水防災について一緒に考え、学びませんか？

日にち 5月19日（日）

入場無料！

水防演習	時間	9:10～11:40
	場所	佐賀市嘉瀬町大字萩野地先（嘉瀬川河川敷）
防災展	時間	9:00～14:00
	場所	佐賀県立森林公園



お問合せ 国土交通省九州地方整備局 武雄河川事務所 防災情報課 ☎0954-23-7939

詳しくは まちづくり部 治水対策課 ☎0954-27-7097

シリーズ武雄の治水 バックナンバーはこちらから▶

